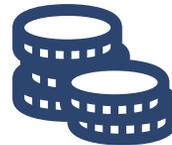


経済

記録的な円安水準
なぜ起きた？



**2022年頃からドルに対して円安が進み
1990年以來の円安水準になりました。**

**私たちの生活にも影響が出ていますが
このような状況になった要因は
一体何なのでしょうか？**



そもそも円高・円安で、企業や社会にどのような影響があるのでしょうか？

円高

輸入企業にメリット

- 😊 海外製品の販売価格 ↓
- 😊 海外旅行に安く行ける

輸出企業にデメリット

- 😞 輸出品の販売価格 ↑

円安

輸入企業にデメリット

- 😞 海外製品の販売価格 ↑
- 😞 エネルギー資源価格 ↑

輸出企業にメリット

- 😊 輸出品の販売価格 ↓
- 😊 インバウンド消費の増加

2011年頃は1ドル=80円程の円高で
政府等による市場介入もありました。

現在円安が続いている大きな要因は
アメリカと日本の金利差が考えられます。



**アメリカでは現在も
記録的な物価上昇が続くインフレで
高い金利が維持されている状況です。**

**その原因のひとつに、
新型コロナで労働力が減少し、
物資が不足したことが挙げられます。**

日本では4月にマイナス金利が
解除されましたが、
以前低い金利を維持しています。

こうして金利が低い「円」を売り
「ドル」を買う動きが加速したようです。

インフレがどこで落ち着くのか
注目していきたいですね。

